

都市再生整備計画 事後評価シート
周西地区


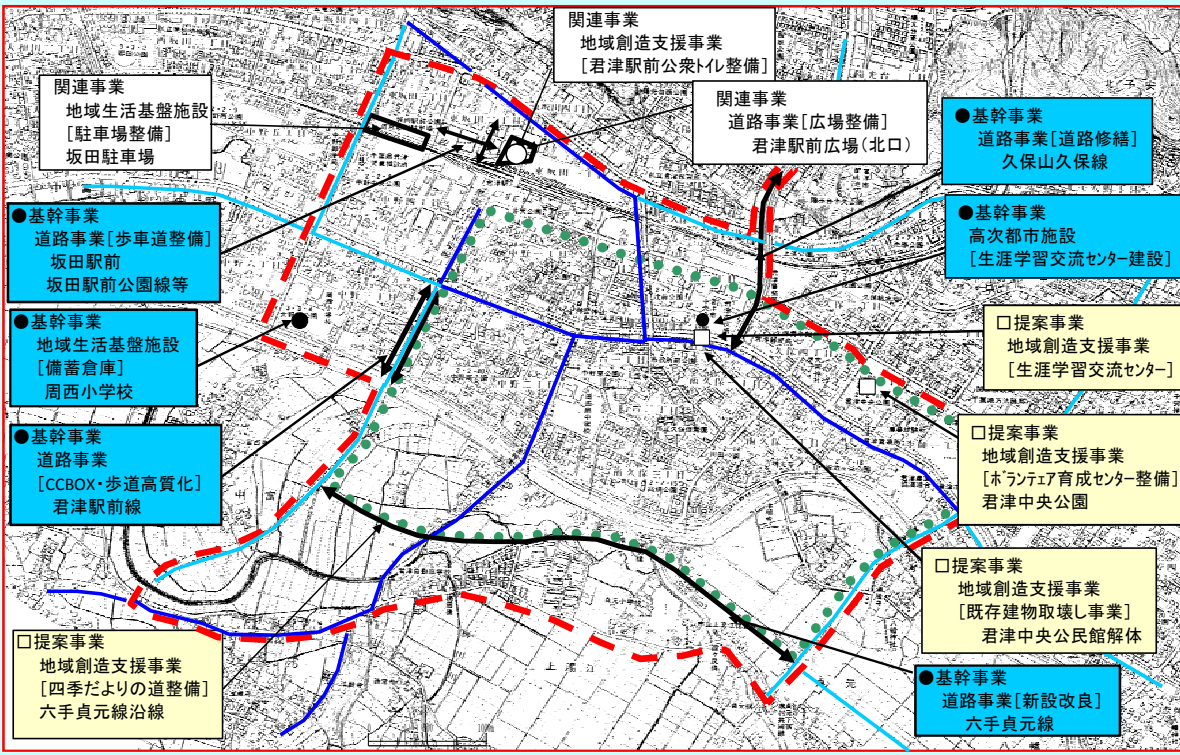



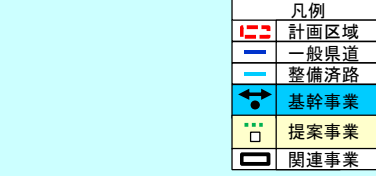
平成24年3月

千葉県君津市

様式2-1 評価結果のまとめ

| 都道府県名 | 千葉県 | | 市町村名 | 君津市 | | 地区名 | 周西地区 | | | 面積 | 280ha | | |
|---------------------------------------|---|---------------|---------------|--|--------------------------|--------------|---|-----|------------------------|----------|---|---|-------------|
| 交付期間 | 平成19年度～平成23年度 | | 事後評価実施時期 | 平成23年度 | | 交付対象事業費 | 3,067百万円 | 国費率 | 0.4 | | | | |
| 1) 事業の実施状況 | 当初計画に位置づけ、実施した事業 | | 基幹事業 | 事業名 道路(六手貞元線、久保山久保線、君津駅前線、坂田駅前)、地域生活基盤施設(周西小学校)、高次都市施設(生涯学習交流センター) | | | | | | | | | |
| | | | 提案事業 | 地域創造支援事業(既存建物取壊し:君津中央公民館、生涯学習交流センター・児童室・保育室:生涯学習交流センター、ボランティア育成センター:君津中央公園、四季だよりの道:六手貞元線、君津駅前線及びふれあい通り等) | | | | | | | | | |
| | 当初計画から削除した事業 | | 基幹事業 | 道路(君津駅前広場(北口))、地域生活基盤整備(坂田駐車場) | | 削除/追加の理由 | | | 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 | | | | |
| | | | 提案事業 | 地域創造支援事業(トイレの改修:君津駅北口) | | 関連事業へ移行したため。 | | | 影響なし。 | | | | |
| | 新たに追加した事業 | | 基幹事業 | なし | | | | | | | | | |
| | | | 提案事業 | なし | | | | | | | | | |
| 交付期間の変更 | | 当初 | 平成19年度～平成23年度 | | 交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響 | | - | | | | | | |
| | | 変更 | なし | | | | | | | | | | |
| 2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況 | 指標 | | 単位 | 従前値 | | 目標値 | | 数値 | | 目標 | 1年以内の達成見込み | 効果発現要因(総合所見) | フォローアップ予定時期 |
| | | | | 基準年度 | 目標年度 | モニタリング | 評価値 | 達成度 | | | | | |
| | 指標1 | 交流人口 | 人 | 55,000 | H17 | 66,000 | H23 | - | 93,864 | ○ | あり なし | 駅前動線(君津駅前線、坂田駅前公園線等)の整備により、既存イベント規模の拡大、歩行者の安全性確保に伴うイベント参加者数の増加が図られた。 | - |
| | 指標2 | コミュニティ施設の利用者数 | 人/年 | 74,000 | H16 | 81,000 | H23 | - | 127,247 | ○ | あり なし | 生涯学習交流センター、周辺道路の整備により、行政・文化機能が集約、アクセシビリティの向上が図られ、利用者が大幅に増加し、人的交流の基盤も整ったと考えられる。 | - |
| | 指標3 | まちづくりへの参加人数 | 人 | 0 | H17 | 30 | H23 | - | 54 | ○ | あり なし | ボランティア育成センターで実施されるボランティア講習会、生涯学習交流センターで実施される各事業によって、ボランティア活動、まちづくりへの参加者が増加していると考えられる。 | - |
| 指標4 | 快適性の満足度 | % | 20 | H13 | 25 | H23 | - | 25 | ○ | あり なし | 生涯学習交流センターの整備により、文化に親しむ環境への満足度が大幅に向上し、駅前動線(君津駅前線、坂田駅前公園線等)のバリアフリー化により、高齢者が暮らしやす環境への満足度が大幅に向上したと考えられる。 | 平成27年4月 | |
| 3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況 | 指標 | | 単位 | 従前値 | | 目標値 | | 数値 | | 目標 | 1年以内の達成見込み | 効果発現要因(総合所見) | フォローアップ予定時期 |
| | その他の数値指標1 | | | | | | | | | | | | |
| その他の数値指標2 | | | | | | | | | | | | | |
| 4) 定性的な効果発現状況 | 君津市の中心市街地とその南側に位置する市街化調整区域の周西地区を整備することで、地区内の回遊性、交流機能が向上し来街者の増加につながった結果、商業活動や地域文化の活動が活性化され地域内の土地利用が促進された。指標4測定に伴い実施したアンケート調査自由意見において、「道路拡張工事を実施されており大変ありがたい」、「北口の歩道、車道がキレイになって歩行者として歩きやすく、車の運転もしやすい環境となった」、「君津はまちづくりの基本ができているのですね」、「電線の地中化はすっきりして良い(範囲を広げてほしい)」、「段差のない歩道は良い(もっと多くできてほしい)」との意見が寄せられている。 | | | | | | | | | | | | |
| 5) 実施過程の評価 | | | 実施内容 | | | | 実施状況 | | | | 今後の対応方針等 | | |
| | モニタリング | なし | | | | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | | | |
| | 住民参加プロセス | なし | | | | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | | | |
| 持続的なまちづくり体制の構築 | 君津中央公園ボランティア育成センターにおいて、ボランティア講習会を開催し、ボランティアを育成することによって、ボランティアによる維持管理、持続可能なまちづくり体制を構築している。 | | | | | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | ● 育成したボランティアは市内の都市公園の維持管理を行う維持管理団体に参加しており、市としては都市公園維持管理事業等により、今後も登録団体の増加や継続的な取り組みを支援していく予定である。 | | |

様式2-2 地区の概要

| 周西地区(千葉県君津市) 都市再生整備計画事業の成果概要 | | | | | | | | | |
|--|--|---|---------|--|-----|---|-----|---|-----|
| まちづくりの目標 | | 目標を定量化する指標 | | 従前値 | | 目標値 | | 評価値 | |
| 大目標: 中心市街地である周西地区における賑わいの回復と、魅力ある都市空間の形成。 目標1: 市民、事業者等が積極的にまちづくりに参加し、周西地区の回遊性や交流機能の強化を図り、事業期間内に来街者を増加させる。 目標2: その結果として、周西地区の商業活動や地域文化の活動が活性化され、地区内の土地利用が促進される。 | | 交流人口 | 単位: 人 | 55,000 | H17 | 66,000 | H23 | 93,864 | H23 |
| | | コミュニティ施設の利用者数 | 単位: 人/年 | 74,000 | H16 | 81,000 | H23 | 127,247 | H23 |
| | | まちづくりの参加人数 | 単位: 人 | 0 | H17 | 30 | H23 | 54 | H23 |
| | | 快適性の満足度 | 単位: % | 20 | H13 | 25 | H23 | 25 | H23 |
|  市道君津駅前線 | |  | |  市道坂田駅前公園線 | |  市道久保山久保線 | |  ボランティア育成センター | |
|  備蓄倉庫 | | ● 基幹事業 道路事業[歩道整備] 坂田駅前 坂田駅前公園線等 | | ● 基幹事業 高次都市施設 [生涯学習交流センター建設] | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [生涯学習交流センター] | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [ボランティア育成センター整備] 君津中央公園 | |
| ● 基幹事業 地域生活基盤施設 [備蓄倉庫] 周西小学校 | | ● 基幹事業 道路事業 [CCBOX・歩道高質化] 君津駅前線 | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [既存建物取壊し事業] 君津中央公民館解体 | | ● 基幹事業 道路事業[新設改良] 六手貞元線 | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [四季だよりの道整備] 六手貞元線沿線 | |
| 凡例 - 計画区域 (赤点線) - 一般県道 (青線) - 整備済路 (黒線) - 基幹事業 (赤線) - 提案事業 (緑点線) - 関連事業 (黒点線) | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [四季だよりの道整備] 六手貞元線沿線 | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [既存建物取壊し事業] 君津中央公民館解体 | | ● 基幹事業 道路事業[新設改良] 六手貞元線 | | □ 提案事業 地域創造支援事業 [既存建物取壊し事業] 君津中央公民館解体 | |
| まちの課題の変化 | | <ul style="list-style-type: none"> ●「既存ストックの活用による中心市街地の機能の再強化、魅力ある都市空間の形成」について、君津駅前線、坂田駅前公園線等において、既存ストックの改良(電線類の地中化、バリアフリー化等)によって、商業利用者等の快適性、安全性が向上・確保され、既存イベント規模の拡大、商業地としての環境創出に加え、県道君津・青堀線と並行する六手貞元線の整備等によって、中心市街地へのアクセス性の向上が図られ、中心市街地の賑わいを創出する基盤が整った。 ●「まちづくりを推進していくための人材づくりや市民ふれあい祭りなどの地域文化の継承及び創造等の推進」について、生涯学習交流センターの整備によって、生涯学習の拠点、人材育成の基盤が整うとともに、君津駅前線の整備に伴い既存イベント規模も拡大し、地域文化の継承及び創造の機会が拡大した。さらには、ボランティア育成センターの整備により、まちづくりの担い手となりうるボランティアを育成する基盤が整った。 ●一方で、賑わいを創出する商業施設の誘致を望む声や、整備済み区間に接続する既存道路の改良によるネットワーク形成、君津駅の交通結節点機能の強化を望む声があがっているとともに、既存ストックの機能向上に対する意見も根強い。 ●さらに、県道君津・青堀線と並行する六手貞元線の整備によって、災害時の弾力性、代替性の確保や周西小学校への備蓄倉庫の整備によって災害に対する備えは強化されているものの、先に発生した東日本大震災を受けて、災害に対する備えのさらなる強化を望む声も多くなりつつある。 | | | | | | | |
| 今後のまちづくりの方策(改善策を含む) | | <ul style="list-style-type: none"> ●整備された施設等の維持管理活動等において、市民の積極的な参加を促すプログラム等ソフト面の充実、整備した施設等における新たなイベントの企画と既存イベント規模の拡大によって交流機会の増大を図る。 ●PR活動等による市民への周知、生涯学習交流センターで実施される事業を通して、まちづくりに参加する人材の育成と更なる拡充を図るとともに、施設利用者の利便性向上と活動参加者の増加を図る方策を展開する。 ●君津駅周辺に、君津市のステータスを高める施設の整備、賑わいを創出する環境整備等によって、市民が「快適に過ごせる都市空間の整備」を図るとともに、君津駅の交通結節点機能の強化や駅周辺道路の環境整備を継続して実施していく。 ●市民と行政のパートナーとしての連携強化によって、地域の特性を生かした魅力的なまちづくりに取り組むとともに、市民や市民団体が行う芸術文化活動等を支援し、新たな君津文化の創造の促進、地域固有の貴重な歴史、文化遺産の継承と活用を図る。 | | | | | | | |